

イエスを第一に

マタイによる福音書一〇章34〜42節

私よりも父や母を愛する者は、私にふさわしくない。私よりも息子や娘を愛する者も、私にふさわしくない。(37)

主イエスに従って行こうとする弟子たちが直面するであろう困難の中で、最も大きな苦しみは、家族との間に摩擦が起こることでした。父と母が挙げられているのは、人としてこれ以上大切な存在はないからです。父母を愛するのが全ての人の務めです。主イエスは決して「家族などはくだらないものだ」と言われたのではありません。むしろ人間にとって最も大切な存在を引き合いに出されたのです。しかし、主イエスを愛し、従うということは、地上の最も大切な宝も色あせるぐらいの宝を、イエスの中に見いだしたということです。そのとき、イエスに価値を見いだした人とそうでない人との間に、決定的な分裂が起こると予告されたのです。私たちはこれほどの価値をイエスに見いだしているでしょうか。地上の何ものにもまさって、主イエスを第一の喜びとする私たちでありますように。